

総務教育常任委員会資料

(令和4年8月19日)

【件名】

- ・ 令和3年度教育行政の点検及び評価について（教育総務課） …… 2
- ・ 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について（小中学校課） …… 6
- ・ 「不登校生徒等への自宅学習支援事業」によるICT等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱いについて
（いじめ・不登校総合対策センター） …… 24
- ・ 鳥取県立美術館のロゴ・シンボルマークについて（美術館整備課） …… 26
- ・ 鳥取県立美術館の開館に向けた美術作品収集方針等の県民説明について
（博物館・美術館整備課） …… 27

教育委員会

令和3年度教育行政の点検及び評価について

令和4年8月19日
教育総務課

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会は、毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行うこととされており、この度、鳥取県教育振興基本計画に定める施策項目について、別冊のとおり点検及び評価を実施しましたので、その結果を報告します。

1 指標の進捗状況

136項目の指標のうちA評価（予定以上）が38項目（27.9%）、B評価（予定どおり）が62項目（45.6%）で合わせて100項目（73.5%）であり、教育行政に関する取組状況は概ね予定どおり進捗しています。一方、C評価（やや遅れ）は36項目（26.5%）であり、今後これらの項目について重点的に取り組んでいきます。

<評価内容一覧>

項目	評価内容			
	A	B	C	合計
1 社会全体で学び続ける環境づくり	6	3	1	10
2 学ぶ意欲を高める学校教育の推進	21	41	18	80
3 学校を支える教育環境の充実	4	10	14	28
4 生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進	6	8	2	16
5 文化、伝統、豊かな自然の継承、再発見、芸術の創造	1	0	1	2
合計	38	62	36	136

<評価区分の考え方>

評価区分	判断基準
A	目標を達成（目標値に対して100%以上）
B	目標を概ね達成（目標値に対して90%以上100%未満）
C	目標を下回る（目標値に対して90%未満）

- ・ C評価のうち、目標値に対して80%以上90%未満の項目について、当該年度が前年度を上回っている場合はB評価とする
- ・ 評価時点（令和4年5月末）で令和3年度数値が判明していない項目については、令和2年度の数値で評価

<目標を達成した主な指標（A評価）>（）は実績／目標

- ・ 児童生徒に対して、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行っている」学校の割合（小学6年生（85.1%/81%）、中学3年生（94.6%/61%））
- ・ 「自分の進路を実現するために、目標に向かって努力している」生徒の割合（78.4%/70%）
- ・ 学校の授業がわかる児童生徒の割合（小学校算数（84.2%/82%）、中学校算数（73.9%/72%））

<目標を達成できなかった主な指標（C評価）>

- ・ 鳥取県体力・運動能力調査の総合判定（A～Eの5段階）が、A又はBの割合（小学5年生/男（31.1%/42%）、女（40%/48%））
- ・ 学校いじめ防止基本方針の点検を実施した学校の割合（小学校（72.7%/100%）、中学校（66.1%/100%））

2 主な点検の概要

2-(7)-② 基礎学力の確実な定着、質の高い理解と生きて働く知識・技能の習得	
計画 取組状況	学力の伸びを測る鳥取県版の学力・学習状況調査を県内13市町村を対象として実施するとともに、「とっとりの授業改革【10の視点】重点項目」を視点として指導主事が算数の授業を参観し、授業について助言する「 <u>小学校算数訪問</u> 」を実施。県内121校を訪問して授業参観を行い、令和2年度に作成した授業改善の指標を示す「算数大好きプロジェクト 重点項目チェックシート」を活用した指導助言を実施した。
課題	「 <u>鳥取県学力向上推進プラン</u> 」に基づき、児童生徒の学習意欲の向上につながる取組の強化や授業の組立を工夫するなど、 <u>児童生徒が「わかった」「できた」を実感できる授業づくり</u> を市町村教育委員会や学校と連携しながら進めていくとともに、授業改善の進捗状況と課題について把握していく必要がある。
今後の取組	<u>鳥取県版の学力・学習状況調査の対象地域及び学年を拡大</u> するとともに、市町村教育委員会と連携を図りながら、小学校算数の授業改善に向けた指導主事による学校訪問を継続し、「算数大好きプロジェクト 重点項目チェックシート」を活用した指導助言を行う。また、 <u>エキスパート教員によるモデル授業動画</u> や各種研修資料等を常時閲覧できる「学校教育支援サイト」の充実等により教員の指導力向上及び授業改善を推進する。
2-(9)-① グローバル化に対応した人材の育成、英語教育の推進	
計画 取組状況	県内全ての中学2年生に外部試験（英検IBA）を、大学進学を目指す高校2年生に外部試験（GTEC for Students）をそれぞれ実施するとともに、令和2年度の試験結果を分析し、 <u>授業改善のポイント等を各学校に提供</u> した。また、高校生対象の米国スタンフォード大学による遠隔講座の実施（10講座）は、英語による意見交換等により、批判的思考力や英語力の育成が図られており、 <u>より多くの高校から、より多くの生徒が受講を希望</u> するようになってきた。
課題	小学校から中学校、中学校から高等学校の指導内容面での接続を意識した <u>つながりのある英語教育の構築</u> 及び <u>中学校教員の英語力・指導力の向上</u> が必要である。
今後の取組	鳥取県の目指す義務教育段階の英語教育を示した「 <u>小学校及び中学校7年間の英語教育プラン</u> 」を教員へ直接、周知を図り、授業における言語活動を促進する。また、質の高い英語教育を行うため、引き続き指導主事が <u>小学校英語専科配置校を訪問</u> し、授業改善支援を行うとともに、 <u>小学校英語専科が作成した教材等について広く県内に共有</u> する。さらに、指導主事による <u>全中学校等への学校訪問を拡大</u> し、教員の指導力を向上させる。
2-(9)-② 技術革新・高度情報化に対応した人材の育成、ICT活用教育の推進	
計画 取組状況	「GIGAスクール構想」の実現に向け、ICT活用教育推進校による公開授業及び研修会をオンラインで開催した（計18回）。 <u>ICT活用教育推進校による取組や実践例を全県に配信するGIGAスクール構想推進チャンネル（GIGAチャン）を実施</u> した（計11回）。鳥取県ICT活用教育アドバイザーによる <u>ミニ講演会を実施</u> した（計3回）。 加えて、 <u>クラスルーム^{*1}「鳥取県情報担当者ネットワーク」を作成</u> し、ICTに係る素早い情報発信を行い、ICT活用を推進した。また、ICT機器を学校に持ち込んで実技を伴った研修を行う <u>学校訪問型研修を約100校約2,000人の教員に対して実施</u> し、全教員の指導力向上を図った。 ^{*1} クラスルーム Googleが開発した無料の学校向けwebサービス。
課題	学校現場の教員の機器操作スキル、授業での効果的な活用スキルなどが不足しており、 <u>市町村や学校間でICT活用の必要性に対する意識や活用状況に差</u> が生じている。また、県立高校においても一人一台端末を経験した生徒が令和4年度から入学するため、 <u>機器の整備（自己負担購入BYAD（学校が推奨機種を指定し購入を斡旋するもの））と教員のICT活用能力の向上が急務</u> となっている。
今後の取組	<u>ICT活用教育推進地域を指定し、IT企業と連携した児童生徒のICT活用能力や教員の指導力育成に取り組む</u> とともに、指導主事及びICT活用教育スーパーバイザー等による推進地域の取組支援等により、 <u>ICTを活用した新しい「とっとりの学び」を実践し、その情報を随時公開して県内に普及拡大</u> する。また、ICTを活用した先進的な教育に取り組む「 <u>学びの創造先進校（1校）を指定し、IT企業や大学等と連携して、5年後、10年後を見据えたICTを活用した探究的な学びを実践</u> することにより「 <u>とっとり学びの改革</u> 」を推進し、新たな価値を生み出す想像力を持った子どもたちを育成するとともに、 <u>鳥取県版PBL^{*2}プログラムを構築</u> する。さらに、県立高校の一人一台端末環境については、 <u>令和3年度の先行3校に加えて令和4年度からの県立高校でのBYAD実施</u> に向けて取り組むとともに、 <u>東中西各地区にICT支援員を配置し、教員のICT活用能力向上を支援</u> する。 また、実践事例や情報活用能力体系表をまとめた「 <u>とっとりICT活用ハンドブック増補版</u> 」を活用し、 <u>教員へのICT活用の定着</u> を図る。 ^{*2} PBL プロジェクト型学習 Project-based Learningの略。課題解決能力や創造力等を育成することを目的に、子どもたちが主体的に仲間と協力しながらプロジェクトや課題解決に取り組む学習の形態のこと。

3 - (10) - ① 県立高校の魅力化・特色化	
計画 取組状況	県外高校への進学を検討する中学生、保護者向けのオンライン学校説明会に県立高校（青谷、倉農、日野）が参加し、生徒の募集活動を行うとともに、全国38局で放送されている人気ラジオ番組を活用し、鳥取県の県外生徒募集の取組、県立学校（青谷、倉農、日野）を全国にPRした結果、県外からの合格者が増加した。また、倉吉東高校への 国際バカロレア教育の導入 に向け、認定に必要な体制や施設整備について検討を進めた。
課題	特に中山間地域の県立高校では、地元中学校からの進学率が低下するなど、 魅力の磨き上げや発信が不足 している。また、国際バカロレアについては、 令和4年度中に確実に認定を受けるためのカリキュラムの構築、体制整備等 について学校と連携しながらの十分な検討が必要である。
今後の取組	各校が取り組むべき重点項目を定め、学力向上や資格取得の促進、地域や企業と連携した教育活動の実施や 国際バカロレア教育の導入 等、県立高校の魅力化や特色づくりの取組を行うとともに、 ポータルサイトやSNS等各種メディアを活用した各校の魅力の情報発信 を推進する。また、特色ある新たな学科の設置等も含めた 令和8年度以降の高等学校教育の在り方 について、令和5年度の基本方針作成に向けて令和4年度は パブリックコメントを実施 する。
3 - (11) - ① 魅力ある教員の確保	
計画 取組状況	オンデマンド説明会（動画配信）やオンラインによる教員採用説明会を実施 するとともに、 県教育委員会公式Twitter及び公式YouTubeを活用した情報発信 を行った。採用試験について、令和3年度から、小学校・特別支援学校教諭に加えて 養護教諭についても新たに関西会場で実施 したことで、 養護教諭志願者が約2倍に増加 した。また、 「未来の教師」育成プロジェクトについて、新たに2校を拠点校として認定 し、計8校へと事業の拡大を図るとともに、教職志向性の高い生徒の開拓から教員採用まで、一つのベクトル上に乗るような取組の構造化を図る企画を島根大学へ提案し、具体的な検討を開始した。
課題	今後の教員の大量退職、令和3年度以降の国による小学校の35人学級を一步進めた 鳥取県独自の小学校の30人学級の計画的な実施等を踏まえ、質の高い教員の確保 が必要である。
今後の取組	次年度採用試験に向けた説明会の実施、説明動画の配信等、 ICTの活用も含めた情報発信を充実 するとともに、 ICT活用に関する技能・実技試験の対象試験区分の拡大 、小学校教諭の専門試験（筆記試験）において、 数学・理科に傾斜配点を行う数学・理科重視型の導入 により、 ICT活用スキルを有する教員や小学校における教科担任制の推進を見据えた採用を促進 する。また、「未来の教師」育成プロジェクトについて、まずは、 拠点校の生徒を対象とした特別な島根大学体験入学等の取組 を島根大学と連携して進める。
3 - (14) - ② 不登校、高校中退、義務教育未修了者等への多様な学びの場の提供	
計画 取組状況	「不登校の理解と児童生徒支援のためのガイドブック」及びリーフレットを活用し、教員に対して不登校支援に係る好事例の周知を行った。スクールカウンセラーを中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校に全校配置するとともに、 高校生年代における不登校・引きこもり等の生徒を支援するハートフルスペースを運営 し、学校復帰や社会的自立に向けた支援を行った。また、 自宅学習支援員を配置し、eラーニング教材を活用した不登校児童生徒への自宅学習支援 を行うとともに、通常の学級での学習や集団での生活等が困難となった不登校（傾向）生徒の支援を行うため、県内5中学校に 「校内サポート教室」を開設 した。さらに、 鳥取県夜間中学設置検討委員会を開催 し、委員会が取りまとめた案を基に、 県立夜間中学の設置基本方針を決定 した。
課題	不登校の出現率が上昇 しており、不登校の要因・背景の見立てや児童生徒への理解に基づいた 適切な支援を早期に行うことの重要性 について、 教職員の意識を高めていく必要がある 。また、令和2年度に入学対象者、支援者、保護者等を対象に行ったアンケート調査を踏まえた 夜間中学設置に向けた課題の洗い出し、開校のために必要な事項の検討 を更に進めていく必要がある。
今後の取組	不登校児童生徒が抱える諸課題における支援の充実を図るため、 市町村教育委員会との連携を強化 するとともに、 協働して学校の支援を行う 。学校訪問型研修等により、令和2年度に作成した 「不登校の理解と児童生徒支援のためのガイドブック」の周知 を図るとともに、不登校の要因・背景の見立てや児童生徒理解に基づいた適切な早期支援や不登校の未然防止のための学級づくりなど、 組織的な取組の推進 を図る。不登校の要因の一つである不安への対処法について、 スクールカウンセラーによる児童生徒への心理教育の推進 を図るとともに、不登校児童生徒の学習機会を確保するため、 eラーニング教材を活用した自宅学習支援及び「校内サポート教室」の設置を継続 するとともに、いじめ・不登校総合対策センター内に設置した 保護者向けの「不登校相談電話」の更なる周知 を図る。さらに、 新たに県立夜間中学設置準備室を設け、設置に向けた準備を進めるとともに、様々な広報活動により県民への周知 を図る。

【新型コロナウイルス感染症に関する特設項目】

(特設項目) 子どもたちの学びの保障	
計画 取組状況	「GIGAスクール構想」の推進と合わせて、インターネット環境のない家庭への貸出用ルーター・遠隔授業等配信用タブレット端末・高速通信ネットワークへの接続環境の整備等、 <u>児童生徒及び教職員の通信環境を整備</u> した。また、タブレット等端末の家庭への持ち帰りに向けた対応として、「 <u>持ち帰りの手引き</u> 」を作成した。
課題	各学校に整備されたICT機器を効果的に活用し、 <u>臨時休業や分散登校となっても遠隔学習等を実施する等の学びを止めない準備が必要</u> であるとともに、 <u>ICTを活用する教員の技能を高め、児童生徒のeラーニング教材の活用を推進</u> する必要がある。また、端末の持ち帰りを許可している市町村が少ないことから、 <u>家庭での端末の活用を推進</u> するためのサポート体制の整備や市町村教委へ持ち帰りの仕組みづくりについて情報提供を行っていく必要がある。
今後の取組	県内全小・中学校教員向けに、 <u>操作方法やICTの効果的な活用に関する研修の実施、ICT活用教育推進地域の実践事例など、オンライン会議システムを活用して年間を通して配信し、教員のICT活用指導力の向上</u> を図る。また、県立高校の一人一台端末については、令和3年度は <u>3校で先行実施し、各圏域ごとにICT支援員を配置</u> し、教員のICT活用能力の底上げを図るとともに、令和4年度からの <u>県立高校でのBYADの実施</u> に向けて取り組む。

3 来年度に向けての取組

令和4年度のアクションプランには、現在及び将来にわたり、子どもたちを守るための安全・安心な取組の充実を図る「学校における生命(いのち)の安全教育推進事業」に関する内容や、児童生徒の学習意欲の向上、少人数学級の実施について追加するとともに、「ふるさとキャリア教育」の更なる充実等を明記し、今後取組を推進していきます。

令和4年度全国学力・学習状況調査結果について

令和4年8月19日
小 中 学 校 課

令和4年4月19日（火）に実施した全国学力・学習状況調査について、令和4年7月28日（木）に文部科学省から調査結果が公表されましたので、本県の調査結果概要を報告します。

1 結果概要

- ・教科調査において、小学校国語・算数は全国平均を下回ったものの、中学校国語・数学などについては改善の兆しが見える。
- ・質問紙調査において、課題として挙げられていた夢や目標等に対する肯定的な回答が増加した。

<各教科>

- ・小学校理科及び中学校国語・数学・理科は全国平均と差はみられなかった。
- ・小学校国語・算数は全国平均を下回った。 （平均正答率[%]）

	国語		算数・数学		理科	
	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)
小学校6年	64 (-1.6)	65.6	62 (-1.2)	63.2	63 (-0.3)	63.3
中学校3年	68 (-1.0)	69.0	51 (-0.4)	51.4	49 (-0.3)	49.3

※本調査において、本県としては±1%以内は「差はみられない」として取り扱っている。

<質問紙>

- ・「将来の夢や目標を持っていますか」、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」などの質問に対し、肯定的な回答をした児童生徒が増加した。※（ ）内は令和3年度[%]

◇将来の夢：小学校6年 79.6 (78.6) 中学校3年 66.9 (66.7)

◇失敗を恐れなくて挑戦：小学校6年 76.2 (74.1) 中学校3年 71.1 (70.5)

	全質問項目数	肯定的な回答の割合が全国平均を3%以上上回る項目数	肯定的な回答の割合が全国平均を3%以上下回る項目数	肯定的な回答の割合が80%を超える項目数
小学校6年	69	6	8	23
中学校3年	69	23	4	23

2 各教科・質問紙の状況分析

(1) 教科についての調査

(改善がみられる点)

小学校国語・算数・理科	中学校国語・数学・理科
<ul style="list-style-type: none"> ・(小学校国語) <u>思考力、判断力、表現力等を問う問題や、記述式で回答する問題の正答率が向上した。</u> ・(小学校算数) <u>記述式問題の平均正答率が昨年度より上昇し全国平均とほぼ同等になった。</u> ・(小学校理科) <u>短答式及び記述式で回答する問題の正答率が、全国平均を上回った。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・(中学校国語) <u>「話すこと・聞くこと」を問う問題で、昨年度より正答率が向上した。</u> ・(中学校数学) <u>「自然数を素数の積で表す」問題の正答率が全国平均を大きく上回った。</u> ・(中学校理科) <u>4領域の内「エネルギー」「地球」の2領域で全国平均を上回った。また、選択式及び短答式で回答する問題の正答率が全国平均を上回った。</u>

(課題のある点)

小学校国語・算数・理科	中学校国語・数学・理科
<ul style="list-style-type: none"> ・(小学校算数) <u>割合に関する問題の正答率が全国平均を下回った。</u> ・(小学校国語) <u>「話すこと・聞くこと」「書くこと」に比べて「読むこと」を問う問題の正答率が全国平均と比べて低かった。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・(3教科) <u>記述式の問題について改善傾向にあるが正答率は全国平均を下回った。</u> ・(3教科) <u>無解答率が全国平均に比べて高かった。</u>

(2) 児童生徒質問紙調査

- ・小中学校共に、昨年度、課題として挙げられた「夢や目標を持っている」と回答した割合が改善した。
- ・小中学校共に、話し合い活動を取り入れた授業改善が進んできたが、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表することに課題がある。

項目	比較的できている点と課題のある点
主体的・対話的で深い学びについて	<ul style="list-style-type: none"> ・(中学校)「前学年までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」について、全国平均を上回った。 ・(小中学校共)「前学年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」について、全国平均を下回った。
ICT活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・(小中学校共)「学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)」について、昨年度から大きく改善された。中学校においては、全国平均を大きく上回った。 ・(小学校)「学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか」について、全国平均を下回ったが、中学校は大きく上回った。
理科について	<ul style="list-style-type: none"> ・(小中学校共)「理科の勉強は好きですか」「理科の勉強は大切だと思いますか」について、全国平均を上回った。
ふるさとキャリア教育について	<ul style="list-style-type: none"> ・(小中学校共)「今住んでいる地域の行事に参加していますか」について、全国平均を大きく上回った。 ・(中学校)「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」について、全国平均を上回った。

3 今後の取組

まだ成果は十分とはいえないものの、近年取り組んできた「今求められる学力(思考力、判断力、表現力)」にかかる授業改善の取組や、市町村と連携した学校訪問等が少しずつ成果を出しつつあることから、これらの取組を継続・推進するとともに、近年増加する若手教員等の指導力向上や国語科の授業改善など学校への支援の充実を図る。

主な取組	内容
県・市町村学力向上推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村と、学力向上推進にかかる情報を共有し、より一層学力向上施策に取り組む
学校訪問による授業改善にかかる支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学力が伸び悩んでいる学校に対して、学校訪問等による授業改善支援を継続 ・全小中学校訪問〔算数(小学校)・英語(中学校)〕
とっとり学力・学習状況調査	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の非認知能力や学習方略、昨年度からの児童生徒の学力の伸びを把握し、授業や学級経営に生かせるよう、その活用方法を情報提供し、支援
教職員の指導力向上に対する意識改革	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学調の問題を活用した授業づくりを小中学校に展開 →研修パッケージの校内研修等での活用 →活用問題集(B-PLAN)を活用した授業づくり ・中学校教育研究団体等と連携した授業づくり研修会の実施
課題に焦点化した支援(学校組織マネジメント、若手教員支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校組織マネジメントについて文部科学省担当者、大学教授を招聘し、県、市町村指導主事、学校管理職等を対象に研修会を開催 ・新規採用職員にかかるメンター方式の導入、若手教員研修会派遣、エキスパート教員公開授業
外部からの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上推進PT会議の開催(文科省企画官、大学教授、市町村首長等)

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果 鳥取県の概要

令和4年7月27日
小中学校課

1 実施状況

(1) 小学校6年

実施校119校（小学校113、義務教育学校5、特別支援学校1）

※小学校3は、後日実施のため、集計に含まれない。

教科等	国語	算数	理科	質問紙
人数	4,253	4,252	4,255	4,257

(2) 中学校3年

実施校59校（中学校49、分校2、義務教育学校5、特別支援学校3）

※中学校2と特別支援学校1は、後日実施のため、集計に含まれない。

教科等	国語	数学	理科	質問紙
人数	3,963	3,955	3,949	3,953

2 教科調査の概要

(1) 小学校6年

【平均正答率】

[単位：％]

	国語		算数				理科			
	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)
R4	64	65.6			62	63.2			63	63.3
R3	64	64.7			69	70.2				
H31	63	63.8			66	66.6				
	国語A		国語B		算数A		算数B		理科	
H30	71	70.7	55	54.7	62	63.5	50	51.5	60	60.3
H29	76	74.8	57	57.5	77	78.6	46	45.9		

国語 14問 ◆平均正答率・・・64%(65.6%) ()内は全国平均

<全国平均と比べて比較的できている点>

- ・「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」問題 40.1%(37.7%)
- ・「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う(ろくが)」問題 68.5%(65.2%)

<全国平均と比べて課題がある点>

- ・「登場人物の相互関係について、描写を基に捉える」問題 66.1%(70.6%)
- ・「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える」問題 65.0%(68.4%)

算数 16問 ◆平均正答率・・・62%(63.2%) ()内は全国平均

<全国平均と比べて比較的できている点>

- ・「示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述する」問題 78.7%(76.0%)
- ・「表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求める式と答えを書く」問題 76.6%(75.3%)

<全国平均と比べて課題がある点>

- ・「百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めて書く」問題 59.2%(64.6%)
- ・「数量が変わっても割合は変わらないことを理解し、割合について正しいものを選ぶ」問題 17.1%(21.4%)

理 科 17問 ◆平均正答率・・・63%(63.3%) ()内は全国平均

<全国平均と比べて比較的できている点>

- ・「メスシリンダーという器具を理解しているかどうかを問う」問題 75.7%(67.8%)
- ・「実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述する」問題 36.6%(35.1%)

<全国平均と比べて課題がある点>

- ・「自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことができるかを問う」問題 58.8%(62.8%)
- ・「水は水蒸気になって空気中に含まれていることを理解しているかを問う」問題 57.0%(62.0%)

(2) 中学校3年

【平均正答率】

[単位：%]

	国語		算数				理科			
	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)	本県(公立)	全国(公立)		
R4	68	69.0			51	51.4		49	49.3	
R3	63	64.6			56	57.2				
H31	73	72.8			60	59.8				
	国語A		国語B		算数A		算数B		理科	
H30	76	76.1	60	61.2	66	66.1	45	46.9	66	66.1
H29	77	77.4	72	72.2	63	64.6	48	48.1		

国 語 14問 ◆平均正答率・・・68%(69.0%) ()内は全国平均

<全国平均と比べて比較的できている点>

- ・「聞き手の興味・関心などを考慮して、表現を工夫する」問題 75.0%(74.7%)
- ・「文脈に即して漢字を正しく書く(のぞく)」問題 82.2%(82.1%)

<全国平均と比べて課題がある点>

- ・「表現技法について理解する」問題 48.8%(52.5%)
- ・「場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈する」問題 71.2%(73.8%)

数 学 14問 ◆平均正答率・・・51%(51.4%) ()内は全国平均

<全国平均と比べて比較的できている点>

- ・「自然数を素数の積で表すことができる」問題 59.3%(52.2%)
- ・「一次関数の変化の割合の意味を理解している」問題 40.1%(37.9%)

<全国平均と比べて課題がある点>

- ・「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる」問題 45.9%(48.7%)
- ・「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる」問題 41.6%(44.0%)
- ・「証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している」問題 70.8%(73.2%)

理 科 21問 ◆平均正答率・・・49%(49.3%) ()内は全国平均

<全国平均と比べて比較的できている点>

- ・「複数の脊椎動物の外部形態の考察を行う場面において、あしの骨格について共通性と多様性を見方を働かせながら比較し、共通点と相違点を分析して解釈できるかどうかをみる」問題 67.7%(65.6%)
- ・「玄武岩の露頭で化石が観察できるかどうかを問うことで、岩石に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる」問題 50.8%(48.0%)

＜全国平均と比べて課題がある点＞

- ・「力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できるかどうかをみる」問題 12.2%(15.3%)
- ・「予想や仮説と異なる結果が出る場合について、結果の意味を考え、観察、実験の操作や条件の制御などの探究の方法について検討し、探究の過程の見通しをもつことができるかどうかをみる」問題 51.7%(55.1%)

3 質問紙調査の概要 [下線…肯定的な回答について、全国平均を上回っている数値]

(1) 教科に関するもの ※結果に特徴の見られるもの

【小学校6年 国語】

- ・「国語の勉強は好きですか」 60.8%(59.2%)
- ・「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」 92.3%(91.8%)
- ・「国語の勉強は大切だと思いますか」 93.3%(93.3%)
- ・「国語の授業の内容はよく分かりますか」 82.8%(84.0%)

【小学校6年 算数】

- ・「算数の問題の解き方がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」 80.7%(80.4%)
- ・「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」 93.5%(93.3%)
- ・「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか」 67.2%(69.3%)
- ・「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか」 83.6%(85.7%)
- ・「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか」 74.8%(76.8%)
- ・「算数の授業の内容はよく分かりますか」 79.9%(81.2%)
- ・「算数の勉強は好きですか」 62.3%(62.5%)

【小学校6年 理科】

- ・「理科の学習は好きですか」 82.5%(79.7%)
- ・「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」 78.7%(77.2%)
- ・「理科の授業の内容はよく分かりますか」 88.5%(88.5%)
- ・「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか」 24.8%(26.6%)
- ・「理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか」 83.1%(84.9%)

【中学校3年 国語】

- ・「国語の勉強は好きですか」 62.7%(61.9%)
- ・「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」 90.3%(89.7%)
- ・「国語の勉強は大切だと思いますか」 93.7%(93.2%)
- ・「国語の授業の内容はよく分かりますか」 80.2%(81.2%)

【中学校3年 数学】

- ・「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」 79.4%(76.5%)
- ・「数学の問題の解き方がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」 77.7%(75.2%)
- ・「数学の授業の内容はよく分かりますか」 74.5%(76.2%)
- ・「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか」 69.6%(70.2%)
- ・「数学の勉強は好きですか」 57.6%(58.1%)

【中学校3年 理科】

- ・「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」 65.8%(61.5%)
- ・「理科の勉強は好きですか」 70.6%(66.4%)
- ・「理科の授業の内容はよく分かりますか」 78.3%(75.2%)
- ・「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか」 77.9%(78.9%)

(2) 「教育に関する大綱」に関連するもの

質問項目	小学校	中学校
自分には、よいところがあると思いますか	79.0% (79.3%)	78.1% (78.5%)
将来の夢や目標を持っていますか	79.6% (79.8%)	66.9% (67.3%)
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	76.2% (72.5%)	71.1% (67.1%)
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	71.3% (71.1%)	58.3% (58.5%)
今住んでいる地域の行事に参加していますか	67.9% 52.7%	45.2% (40.0%)
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	50.6% (51.3%)	42.2% (40.7%)
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	67.2% (69.3%)	47.0% (47.3%)

(3) 「主体的・対話的で深い学び」に関連するもの

質問項目	小学校	中学校
学級の友達・生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	79.1% (80.1%)	80.8% (78.7%)
これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	75.6% (77.3%)	81.5% (79.2%)

(4) 「基本的生活習慣」に関連するもの

質問項目	小学校	中学校
朝食を毎日食べていますか	95.3% (94.4%)	94.5% (91.9%)
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.7% (81.5%)	83.0% (79.9%)
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.5% (90.4%)	94.3% (92.2%)

令和4年度全国学力・学習状況調査

【小学校】児童質問紙調査結果から

上線	全国平均より3ポイント以上上回っている項目
下線	全国平均より3ポイント以上下回っている項目

全国との比較

質問番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的回答		
1	朝食を毎日食べていますか	95.3	94.4	0.9
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.7	81.5	1.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.5	90.4	1.1
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	70.4	71.5	-1.1
5	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか(1時間未満)	24.5	23.9	0.6
6	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)(1時間未満)	54.2	49.2	5.0
7	自分には、よいところがあると思いますか	79.0	79.3	-0.3
8	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	90.6	87.1	3.5
9	将来の夢や目標を持っていますか	79.6	79.8	-0.2
10	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	88.8	87.2	1.6
11	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	76.2	72.5	3.7
12	人が困っているときは、進んで助けていますか	87.5	88.9	-1.4
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.3	96.8	0.5
14	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	68.9	68.1	0.8
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.1	95.1	0.0
16	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.7	85.4	-1.7
17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	69.2	73.5	-4.3
18	友達と協力するのは楽しいと思いますか	93.4	94.0	-0.6
19	家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)			
20	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	71.3	71.1	0.2
21	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(2時間以上)	20.0	25.1	-5.1
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(3時間以上)	9.1	13.6	-4.5
23	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)(10分以上)	60.5	59.6	0.9
24	あなたの家には、およそどれくらい本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)(26冊以上)	69.4	69.4	0.0
25	新聞を読んでいますか(週に1回以上)	17.3	13.8	3.5
26	読書は好きですか	73.2	73.1	0.1

【小学校】児童質問紙調査結果から

全国平均より3ポイント以上上回っている項目
下線
全国平均より3ポイント以上下回っている項目

全国との比較

質問番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的回答		
27	自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか	64.2	65.1	-0.9
28	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか(習い事の先生は除く)	31.2	30.6	0.6
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	67.9	52.7	15.2
30	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	50.6	51.3	-0.7
31	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)			
32	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか(週1回以上)	83.5	83.2	0.3
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)(週1回以上)	74.7	76.1	-1.4
34	学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。(週1回以上)	44.7	49.4	-4.7
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(週1回以上)	39.2	45.2	-6.0
36	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	94.9	94.4	0.5
37	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(使っている)	70.2	73.8	-3.6
38	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	59.4	65.4	-6.0
39	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	75.6	77.3	-1.7
40	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	68.9	72.2	-3.3
41	5年生までに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか	66.6	68.4	-1.8
42	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	79.2	79.7	-0.5
43	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	79.1	80.1	-1.0
44	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	77.5	78.2	-0.7
45	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	70.4	72.7	-2.3
46	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	77.7	73.5	4.2
47	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	76.0	73.8	2.2
48	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	78.4	80.0	-1.6
49	国語の勉強は好きですか	60.8	59.2	1.6
50	国語の勉強は大切だと思いますか	93.3	93.3	0.0
51	国語の授業の内容はよく分かりますか	82.8	84.0	-1.2
52	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.3	91.8	0.5

【小学校】児童質問紙調査結果から

全国平均より3ポイント以上上回っている項目
下線 全国平均より3ポイント以上下回っている項目

全国との比較

質問番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的回答		
53	算数の勉強は好きですか	62.3	62.5	-0.2
54	算数の勉強は大切だと思いますか	94.2	94.2	0.0
55	算数の授業の内容はよく分かりますか	79.9	81.2	-1.3
56	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.5	93.3	0.2
57	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	67.2	69.3	-2.1
58	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	80.7	80.4	0.3
59	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	74.8	76.8	-2.0
60	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	83.6	85.7	-2.1
61	理科の勉強は好きですか	82.5	79.7	2.8
62	理科の勉強は大切だと思いますか	87.7	86.5	1.2
63	理科の授業の内容はよく分かりますか	88.5	88.5	0.0
64	理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	68.5	67.9	0.6
65	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.7	77.2	1.5
66	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	24.8	26.6	-1.8
67	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	76.8	78.0	-1.2
68	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	83.1	84.9	-1.8
69	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	71.7	72.2	-0.5

※色付きの質問事項は、今年度初めて聞かれたもの

令和4年度全国学力・学習状況調査

【中学校】生徒質問紙調査結果から

上	全国平均より3ポイント以上上回っている項目
下線	全国平均より3ポイント以上下回っている項目

全国との比較

質問番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的回答		
1	朝食を毎日食べていますか	94.5	91.9	2.6
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.0	79.9	3.1
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.3	92.2	2.1
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	61.9	69.5	-7.6
5	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか(1時間未満)	30.0	28.6	1.4
6	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)(1時間未満)	29.6	24.1	5.5
7	自分には、よいところがあると思いますか	78.1	78.5	-0.4
8	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	88.2	86.6	1.6
9	将来の夢や目標を持っていますか	66.9	67.3	-0.4
10	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	89.6	86.6	3.0
11	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	71.1	67.1	4.0
12	人が困っているときは、進んで助けていますか	88.0	88.4	-0.4
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.6	96.4	0.2
14	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	69.8	66.6	3.2
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.8	95.0	0.8
16	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.3	82.9	0.4
17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	77.5	76.9	0.6
18	友達と協力するのは楽しいと思いますか	94.4	93.7	0.7
19	家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)			
20	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	58.3	58.5	-0.2
21	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(2時間以上)	29.2	35.2	-6.0
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(3時間以上)	18.3	20.6	-2.3
23	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)(10分以上)	53.1	48.6	4.5
24	あなたの家には、およそどれくらい本がありますか(一般の雑誌、新聞、教科書は除く。)(26冊以上)	65.4	65.6	-0.2
25	新聞を読んでいますか(週に1回以上)	14.3	9.4	4.9
26	読書は好きですか	70.8	68.2	2.6

【中学校】生徒質問紙調査結果から

全国平均より3ポイント以上上回っている項目
下線 全国平均より3ポイント以上下回っている項目

全国との比較

質問番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的回答		
27	自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか	55.4	55.0	0.4
28	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか(習い事の先生は除く)	21.1	21.1	0.0
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	45.2	40.0	5.2
30	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	42.2	40.7	1.5
31	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)			
32	1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか(週1回以上)	87.5	80.6	6.9
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)(週1回以上)	80.7	71.7	9.0
34	学校で、学級の生徒と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。(週1回以上)	55.8	43.5	12.3
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(週1回以上)	45.4	35.3	10.1
36	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	94.5	92.6	1.9
37	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(使っている)	74.2	78.3	-4.1
38	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	57.9	63.3	-5.4
39	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	81.5	79.2	2.3
40	1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	71.4	67.4	4.0
41	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか	68.1	67.2	0.9
42	1, 2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	78.4	75.3	3.1
43	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	80.8	78.7	2.1
44	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	75.8	74.7	1.1
45	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	75.9	72.1	3.8
46	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	80.7	76.8	3.9
47	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	77.8	71.7	6.1
48	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	88.7	85.5	3.2

【中学校】生徒質問紙調査結果から

上線	全国平均より3ポイント以上上回っている項目
下線	全国平均より3ポイント以上下回っている項目

全国との比較

質問番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的回答		
49	国語の勉強は好きですか	62.7	61.9	0.8
50	国語の勉強は大切だと思いますか	93.7	93.2	0.5
51	国語の授業の内容はよく分かりますか	80.2	81.2	-1.0
52	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.3	89.7	0.6
53	数学の勉強は好きですか	57.6	58.1	-0.5
54	数学の勉強は大切だと思いますか	87.7	86.6	1.1
55	数学の授業の内容はよく分かりますか	74.5	76.2	-1.7
56	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	79.4	76.5	2.9
57	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	47.0	47.3	-0.3
58	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	77.7	75.2	2.5
59	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	69.6	70.2	-0.6
60	数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	82.0	79.6	2.4
61	理科の勉強は好きですか	70.6	66.4	4.2
62	理科の勉強は大切だと思いますか	80.1	76.8	3.3
63	理科の授業の内容はよく分かりますか	78.3	75.2	3.1
64	理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	53.9	52.7	1.2
65	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	65.8	61.5	4.3
66	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	22.3	22.1	0.2
67	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	66.5	64.5	2.0
68	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	77.9	78.9	-1.0
69	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	71.3	68.1	3.2

※色付きの質問事項は、今年度初めて聞かれたもの

令和4年度全国学力・学習状況調査

【小学校】質問紙調査結果から

6年間の比較

※斜線は質問項目がなかったもの及び複数回答によるもの

質問	質問事項	R4	R3	R1	H30	H29	H28
		肯定的な回答(%)					
1	朝食を毎日食べていますか	95.3	95.9	96.1	95.3	96.3	96.3
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.7	84.9	82.3	78.6	80.3	81.6
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.5	92.0	91.8	89.6	92.1	91.5
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	70.4	68.6	/	/	/	/
5	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか(1時間未満)	24.5	28.3	/	/	49.9	52.9
6	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)(1時間未満)	54.2	/	/	/	/	/
7	自分には、よいところがあると思いますか	79.0	78.8	81.7	83.6	78.2	78.0
8	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	90.6	/	89.1	88.1	88.5	87.5
9	将来の夢や目標を持っていますか	79.6	78.6	82.2	81.5	83.4	83.5
10	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	88.8	86.5	/	/	/	/
11	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	76.2	74.1	81.2	/	79.2	79.1
12	人が困っているときは、進んで助けていますか	87.5	88.8	88.2	/	86.3	87.2
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.3	97.0	97.3	97.4	96.2	96.9
14	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	68.9	/	/	/	/	/
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.1	95.3	96.1	95.9	92.8	94.9
16	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.7	80.6	84.6	/	86.1	86.9
17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	69.2	65.9	/	/	/	/
18	友達と協力するのは楽しいと思いますか	93.4	93.4	/	/	/	/
19	家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)	/	/	/	/	/	/
20	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	71.3	73.5	69.1	68.9	65.0	65.0
21	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(2時間以上)	20.0	22.4	23.5	22.4	20.9	20.1
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(3時間以上)	9.1	10.4	/	/	7.8	7.1
23	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)(10分以上)	60.5	65.2	66.3	66.5	64.3	64.2
24	あなたの家には、およそどれくらい本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)(26冊以上)	69.4	69.2	/	/	/	/
25	新聞を読んでいますか(週に1回以上)	17.3	18.9	23.1	24.2	25.8	29.5
26	読書は好きですか	73.2	/	75.3	/	75.7	77.1
27	自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか	64.2	/	/	86.9	/	/

令和4年度全国学力・学習状況調査

【小学校】質問紙調査結果から

6年間の比較

※斜線は質問項目がなかったもの及び複数回答によるもの

質問	質問事項	R4	R3	R1	H30	H29	H28
		肯定的な回答(%)					
28	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか(習い事の先生は除く)	31.2	/	/	/	/	/
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	67.9	74.7	81.3	78.2	78.7	82.4
30	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	50.6	53.4	51.5	46.5	38.7	/
31	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)	/	/	/	/	/	/
32	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか(週1回以上)	83.5	27.8	27.5	/	/	/
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)(週1回以上)	74.7	35.5	/	/	/	/
34	学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。(週1回以上)	44.7		/	/	/	/
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(週1回以上)	39.2	/	/	/	/	/
36	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	94.9	95.8	/	/	/	/
37	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(使っている)	70.2	65.6	/	/	/	/
38	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	59.4	60.7	59.2	60.0	63.5	65.5
39	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	75.6	77.4	77.5	76.4	/	/
40	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	68.9	68.7	/	/	/	/
41	5年生までに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか	66.6	/	/	/	/	/
42	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	79.2	82.2	/	/	/	/
43	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	79.1	80.7	74.0	78.2	69.3	71.8
44	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	77.5	80.8	/	/	/	/
45	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	70.4	75.4	64.8	/	72.3	69.3
46	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	77.7	79.1	78.5	/	/	/
47	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	76.0	77.7	77.0	/	/	/
48	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	78.4	82.2	78.7	/	79.7	81.2

令和4年度全国学力・学習状況調査

【小学校】質問紙調査結果から

6年間の比較

※斜線は質問項目がなかったもの及び複数回答によるもの

質問	質問事項	R4	R3	R1	H30	H29	H28
		肯定的な回答(%)					
49	国語の勉強は好きですか	60.8	60.7	65.6	/	63.5	62.5
50	国語の勉強は大切だと思いますか	93.3	92.9	93.2	/	91.7	92.8
51	国語の授業の内容はよく分かりますか	82.8	84.0	85.1	/	83.2	84.0
52	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.3	91.6	92.4	/	89.2	91.4
53	算数の勉強は好きですか	62.3	67.4	63.1	58.5	61.3	61.6
54	算数の勉強は大切だと思いますか	94.2	93.9	93.3	91.7	91.2	92.0
55	算数の授業の内容はよく分かりますか	79.9	84.2	79.2	80.8	77.5	77.4
56	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.5	93.0	93.0	91.0	88.8	91.4
57	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	67.2	73.0	73.8	60.1	66.8	68.4
58	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	80.7	83.6	82.3	81.7	82.1	83.1
59	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	74.8	/	80.0	75.6	79.8	80.3
60	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	83.6	88.5	83.9	80.1	82.4	82.3
61	理科の勉強は好きですか	82.5	/	/	80.9	/	/
62	理科の勉強は大切だと思いますか	87.7	/	/	86.7	/	/
63	理科の授業の内容はよく分かりますか	88.5	/	/	88.8	/	/
64	理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	68.5	/	/	62.7	/	/
65	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.7	/	/	75.9	/	/
66	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	24.8	/	/	24.0	/	/
67	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	76.8	/	/	72.8	/	/
68	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	83.1	/	/	80.6	/	/
69	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	71.7	/	/	69.9	/	/

※色付きの質問事項は、今年度初めて聞かれたもの

令和4年度全国学力・学習状況調査

【中学校】質問紙調査結果から

6年間の比較

※斜線は質問項目がなかったもの及び複数回答によるもの

質問番号	質問事項	R4	R3	R1	H30	H29	H28
		肯定的な回答(%)					
1	朝食を毎日食べていますか	94.5	95.2	94.8	94.4	94.6	95.2
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.0	82.4	80.5	78.5	78.5	78.6
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.3	94.5	93.9	91.4	92.6	93.0
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	61.9	61.8	/	/	/	/
5	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか(1時間未満)	30.0	20.3	/	/	45.6	45.9
6	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)(1時間未満)	29.6	/	/	/	/	/
7	自分には、よいところがあると思いますか	78.1	78.5	74.7	79.9	73.2	70.9
8	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	88.2	/	84.3	85.3	82.2	79.1
9	将来の夢や目標を持っていますか	66.9	66.7	70.0	71.3	69.9	70.3
10	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	89.6	87.3	/	/	/	/
11	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	71.1	70.5	72.3	/	73.1	69.5
12	人が困っているときは、進んで助けていますか	88.0	88.7	86.1	/	85.5	83.3
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.6	96.3	95.6	95.7	93.2	93.8
14	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	69.8	/	/	/	/	/
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.8	96.2	95.3	95.9	92.9	92.4
16	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.3	81.0	81.6	/	82.6	81.0
17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	77.5	74.7	/	/	/	/
18	友達と協力するのは楽しいと思いますか	94.4	94.1	/	/	/	/
19	家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)	/	/	/	/	/	/
20	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	58.3	64.1	51.2	54.5	54.3	52.7
21	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(2時間以上)	29.2	34.2	29.8	31.0	30.1	30.0
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(3時間以上)	18.3	24.0	/	/	18.2	17.6
23	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)(10分以上)	53.1	56.0	55.4	57.2	56.1	53.9
24	あなたの家には、おおよそどれくらい本がありますか(一般の雑誌、新聞、教科書は除く。)(26冊以上)	65.4	65.2	/	/	/	/
25	新聞を読んでいますか(週に1回以上)	14.3	14.3	17.0	20.2	22.1	25.4
26	読書は好きですか	70.8	/	71.2	/	74.9	75.2
27	自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか	55.4	/	/	76.5	/	/

令和4年度全国学力・学習状況調査

【中学校】質問紙調査結果から

6年間の比較

※斜線は質問項目がなかったもの及び複数回答によるもの

質問 番号	質問事項	R4	R3	R1	H30	H29	H28
		肯定的な回答(%)					
28	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか(習い事の先生は除く)	21.1	/	/	/	/	/
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	45.2	53.4	58.6	53.6	50.6	53.5
30	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	42.2	45.6	40.8	37.2	33.2	/
31	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)	/	/	/	/	/	/
32	1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか(週1回以上)	87.5	27.9	28.4	/	/	/
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)(週1回以上)	80.7	42.8	/	/	/	/
34	学校で、学級の生徒と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。(週1回以上)	55.8	/	/	/	/	/
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(週1回以上)	45.4	/	/	/	/	/
36	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	94.5	93.4	/	/	/	/
37	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(使っている)	74.2	70.3	/	/	/	/
38	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	57.9	59.8	57.5	54.9	61.8	59.4
39	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	81.5	83.6	78.9	76.8	/	/
40	1, 2年生のとき受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	71.4	63.7	/	/	/	/
41	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか	68.1	/	/	/	/	/
42	1, 2年生のとき受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	78.4	75.9	/	/	/	/
43	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	80.8	80.8	78.0	77.7	68.7	68.1
44	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	75.8	74.8	/	/	/	/
45	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	75.9	72.5	65.6	/	70.2	57.2
46	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	80.7	79.9	76.6	/	/	/
47	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	77.8	76.8	72.7	/	/	/
48	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	88.7	90.2	80.2	/	82.9	79.8

令和4年度全国学力・学習状況調査

【中学校】質問紙調査結果から

6年間の比較

※斜線は質問項目がなかったもの及び複数回答によるもの

質問 番号	質問事項	R4	R3	R1	H30	H29	H28
		肯定的な回答(%)					
49	国語の勉強は好きですか	62.7	57.9	63.3	/	61.8	58.1
50	国語の勉強は大切だと思いますか	93.7	89.9	91.7	/	89.7	89.1
51	国語の授業の内容はよく分かりますか	80.2	77.4	78.4	/	74.2	72.2
52	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.3	87.8	89.7	/	85.3	85.7
53	数学の勉強は好きですか	57.6	56.9	56.0	52.3	54.8	54.2
54	数学の勉強は大切だと思いますか	87.7	83.9	85.8	85.1	82.2	81.4
55	数学の授業の内容はよく分かりますか	74.5	73.9	71.2	68.6	67.3	66.4
56	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	79.4	76.2	79.3	75.4	74.6	73.7
57	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	47.0	49.7	/	36.5	47.5	42.7
58	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	77.7	77.4	/	71.9	75.5	71.8
59	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	69.6	/	/	66.1	69.4	65.7
60	数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	82.0	84.6	/	70.4	73.3	69.2
61	理科の勉強は好きですか	70.6	/	/	62.1	/	/
62	理科の勉強は大切だと思いますか	80.1	/	/	73.7	/	/
63	理科の授業の内容はよく分かりますか	78.3	/	/	68.0	/	/
64	理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	53.9	/	/	42.5	/	/
65	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	65.8	/	/	59.0	/	/
66	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	22.3	/	/	22.0	/	/
67	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	66.5	/	/	58.1	/	/
68	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	77.9	/	/	71.2	/	/
69	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えられていますか	71.3	/	/	59.8	/	/

※色付きの質問事項は、今年度初めて聞かれたもの

「不登校生徒等への自宅学習支援事業」によるICT等を活用した
学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱いについて

令和4年8月19日
いじめ・不登校総合対策センター

当該事業における児童生徒の学習活動を指導要録上の出席扱いに関する明確な基準を設定するために全市町村教育委員会と意見をすり合わせ、指導要録上の出席扱いについては「eラーニング教材『すらら』のログイン」を基本とすることで合意を得ました。また、本事業以外でICT等を活用して学習活動を行った場合の指導要録上の出席扱いの判断についての手続きも追記し、令和4年8月末までにガイドラインを改定します。

1 令和2年度決算審査特別委員会の文書指摘内容（抜粋）

指導要録上の出席扱いについては、各学校が、県教育委員会が定めているガイドラインを基に、「すらら」による学習状況、本人や保護者との面談等を踏まえ総合的に判断することになっており、明確な判断基準はありません。ついては、学校によって指導要録上の出席扱いの判断に差異が生じないように、市町村教育委員会と連携を図り、県教育委員会として基準を提示するなど、すべての子どもが公平に扱われるよう対策を図るべきであります。

2 改定案に至るまでの動き

- ・関係市町教育委員会にアンケート実施し、指導要録上の出席判断の実態把握（令和3年12月）
- ・改定の素案を作成し、全市町村教育委員会と意見のすり合わせ（令和4年5～7月）
- ・改定案を作成（現在）

3 市町教育委員会から聞取った主な内容とガイドラインへの反映

- ・改定案については異議なし。
- ・出席扱いと評価は区別しておくこと。〔反映：評価に関する記載を追加〕
- ・本事業以外で不登校児童生徒がICT等を活用して学習を行った場合も考えていくべきだ。〔反映：本事業以外でICT等を活用して学習を行った場合についての記載を追加〕

4 指導要録上の出欠の取扱いに関するガイドライン改定の骨子（改定案 別紙「資料」のとおり）

（1）本人及び保護者との合意形成（新たに追加）

校長は、本事業を開始するにあたり、事前に当該児童生徒及び保護者に対して、個々の健康状態や発達段階の状況を踏まえた学習活動における出席扱い等の要件について説明を行い、合意形成を図った上で取組を進める。

（2）指導要録上の出席の可否の判断基準（新たに追加）

校長は、指導要録上の出席の判断の際にICT学習教材へのログインを基本とする。

（3）評価（新たに追加）

校長は、当該児童生徒の各教科課題への取組状況や対面指導等における会話ややり取り等から窺える自信回復や自己肯定感の向上も含めて総合的に判断する。

（4）その他（新たに追加）

本事業以外でICT等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱いは、令和元年10月25日付元文科初第698号「不登校児童生徒への支援の在り方について（通知）」に基づき判断する。

5 今後の動き

この度改定した「指導要録上の出欠の取扱いに関するガイドライン」については、市町村教育委員会を通じて学校に通知するとともに、校長会等で周知を図る。

「不登校生徒等への自宅学習支援事業」によるICT等を活用した学習活動を行った場合の
指導要録上の出欠の取扱いに関するガイドライン（案）

鳥取県教育委員会事務局 いじめ・不登校総合対策センター

1 趣旨

不登校児童生徒の中には、家庭にひきこもりがちであるため、十分な支援が行き届いていないと言えなかったり、不登校であることによる学習の遅れなどが、学校への復帰や中学校卒業後の進路選択の妨げになっていたりする場合があります。このような児童生徒を支援するため、我が国の義務教育制度を前提としつつ、鳥取県教育委員会が実施する「不登校児童生徒への自宅学習支援事業」によるICT等を活用した学習活動を行った場合、校長は、指導要録上出席扱いとすること及びその成果を評価に反映することができることとする。

2 出席扱い等の要件

義務教育段階における不登校児童生徒が「不登校生徒等への自宅学習支援事業」によるICT等を活用した学習活動を行うとき、当該児童生徒が在籍する校長（以下「校長」という）は、下記の（１）～（７）の要件を満たすとともに、当該児童生徒が現在において登校を希望しているか否かにかかわらず、自ら登校を希望した際に円滑な学校復帰が可能となるような学習活動であり、かつ、当該児童生徒の自立を助けるうえで有効・適切であると判断する場合に、指導要録上出席扱いとすること及びその成果を評価に反映することができることとする。

そのため、校長は、本事業を開始するにあたり、事前に当該児童生徒及び保護者に対して、個々の健康状態や発達段階の状況を踏まえた学習活動における出席扱い等の要件について説明を行い、合意形成を図った上で取組を進めることとする。

なお、指導要録上の出席扱いの可否は、ICT学習教材へのログインを基本とする。また、評価については、当該児童生徒の各教科課題への取組状況や対面指導等における会話ややり取り等から窺える自信回復や自己肯定感の向上も含めて総合的に判断することとする。

- (1) 学習教材「すらら」を活用した自宅学習支援事業における学習活動であること。
- (2) 保護者と学校及び自宅学習支援員との間に十分な連携・協力関係が保たれていること。（「自宅学習支援員」とは、本事業において当該児童生徒が円滑に自宅学習に取り組めるように、学習環境の調整及び心理的援助などを行ったり、保護者支援を行ったりする者を指す。）
- (3) 教職員または自宅学習支援員の訪問等による対面指導が適切に行われること。対面指導は、当該児童生徒に対する学習支援等、将来の自立に向けた支援などが定期的かつ継続的に行われるものであること。
- (4) 学習活動は、当該児童生徒の学習空白などによる学びのこきさを考慮し、学習教材「すらら」を活用した計画的な学習であること。
- (5) 校長は、当該児童生徒に対する対面指導や学習活動の状況等について、例えば、対面指導に当たっている者から定期的な報告を受けたり、学級担任等の教職員や保護者などを含めた連絡会を実施したりするなどして、その状況を十分に把握すること。
- (6) 学習教材「すらら」を活用した学習活動を出席扱いとするのは、基本的に当該児童生徒が学校外の公的機関や民間施設において相談・指導を受けられないような場合に行う学習活動であること。なお、上記（３）のとおり、対面指導が適切に行われていることを前提とすること。
- (7) 学習活動の成果を評価に反映する場合には、学校が把握した当該学習の計画や内容がその学校の教育課程に照らし適切と判断される場合であること。

3 指導要録の様式等について

上記の取扱いの際の指導要録の様式等については、平成31年3月29日付30文科初第1845号「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」を踏まえ、出席日数の内数として出席扱いとした日数を記入するとともに、備考に「不登校生徒等への自宅学習支援事業」による出席扱いと記載する。

4 その他

本事業以外でICT等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱いは、令和元年10月25日付元文科初第698号「不登校児童生徒への支援の在り方について（通知）」に基づき、判断すること。

令和2年4月20日 施行

令和4年〇月 〇日 改定（適用は令和4年4月1日からとする）

鳥取県立美術館のロゴ・シンボルマークについて

令和4年8月19日
美術館整備局美術館整備課

鳥取県立美術館のロゴ・シンボルマークについて、デザイン案の公募を行ったところ、県内外から1,726点の応募がありましたので報告します。

8月5日(金)に審査委員による一次審査を通過した6点の作品は、9月に誰でも参加できる一般投票を行い、その結果と作者からのヒアリングを踏まえ10月に審査委員による最終審査を行います。

最優秀賞等は、来年3月の開館2年前カウントダウンイベントにて発表予定です。

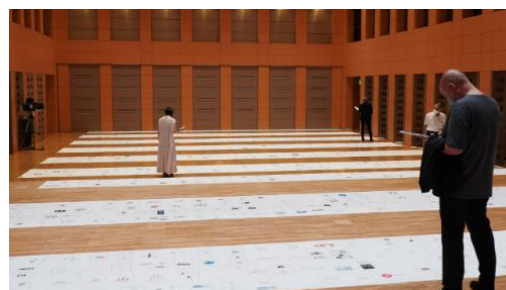
1 応募状況

- (1) 応募期間 令和4年7月7日(木)から21日(木)まで
- (2) 応募資格 なし(年齢、経歴、プロ・アマ不問。国内外の個人、法人、団体いずれでも可)
- (3) 応募点数 1,726点
- (4) 応募内訳

①応募方法別	・ 郵送 480点 ・ オンライン 1,246点
②居住地別	・ 県内 369点 ・ 県外、不明 1,357点(うち海外から14点)
③年齢別	・ 18歳以下 364点(うち県内213点、県外151点) ・ 19歳以上、不明 1,362点

2 一般投票

- (1) 投票期間 令和4年9月1日(木)から30日(金)まで
- (2) 投票方法 LINEを活用したオンライン投票
(別添チラシをご参照ください。)
- (3) 投票作品 6点(一次審査通過作品)



↑ 一次審査の様子(倉吉未来中心小ホール)

3 最終審査

- ・ 令和4年10月(予定) ※非公開
- ・ 一般投票の結果及び作者からのヒアリングの結果を踏まえ、委員の合議で選定する。

4 審査委員(敬称略)

- ・ 洪 恒夫(株式会社丹青社 エグゼクティブクリエイティブディレクター、東京大学総合研究博物館 特任教授)
- ・ 島津 勝弘(島津環境グラフィックス株式会社 代表取締役、クリエイティブディレクター)
- ・ 鈴木 潤子(@J ディレクター)
- ・ 梅田 雅彦(鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局長)
- ・ 尾崎 信一郎(鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局美術振興監兼博物館副館長)

令和4年8月19日
博物館
美術館整備局美術館整備課

鳥取県立美術館の開館に向けた美術作品の収集について、美術館のコンセプトとそれに連動する収集方針と作品購入等、今後の美術作品収集の方向性について広く県民に周知することを目的に、説明会等を開催します。

1 県民説明会

美術作品の収集の方向性について、尾崎美術館整備局美術振興監兼県立博物館副館長による説明を行うことで、具体的な取組に対して理解を深めていただくとともに、県民からの意見も伺う。

(1) 東部地区

開催日：9月24日(土)

会場：県立博物館

(2) 中部地区

開催日：9月13日(火)午後

会場：倉吉交流プラザ

(3) 西部地区

開催日：10月中

会場：米子コンベンションセンター等

2 県立博物館企画展「すべてみせます！収蔵庫の資料たち」会場での周知等

10月29日～12月11日の会期中に、美術部門会場内で説明コーナーを設置するとともに、博物館学芸員によるギャラリートークの中でも随時説明を行い、県民からの意見も伺う。

3 ウェブサイトでの発信

県立博物館と美術館整備局のウェブサイトおよび県立美術館プレサイトにおいて、新しい収集方針等について県民説明会の開催時期に並行して掲載する。さらに、簡潔にまとめたコメントをSNSで発信する。

4 「博物館だより」での発信

「博物館だより」(日本海新聞、毎週木曜日掲載)で、新しい収集方針等に関する発信を行う。(県民説明会の開催時期にあわせて予定)

5 出前説明会等

県内各地で随時開催のほか、10月2日に倉吉文化団体協議会が開催するシンポジウム「県美・新規コレクション購入の在り方」(予定)等の機会を活用して、美術作品の収集の方向性について具体的な取組に対して理解を深めていただくとともに、県民からの意見も伺う。